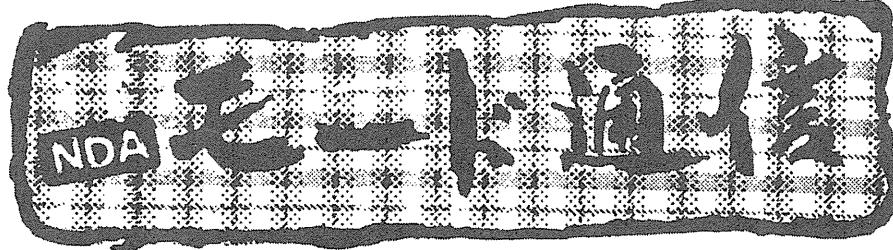


日本洋装界の歴史は日本洋装協会の歴史



発行所 一般社団法人 日本洋装協会

一般社団法人 日本洋装協会

事務局 〒113-0034

東京都文京区湯島4-8-3-307

TEL (03)3814-7023

FAX (03)3814-7023

発行人 中田 真理

編集人 三鈴イツ子

年3回発行 遠藤 順子

リビ 裕子



年頭のご挨拶

(一社)日本洋装協会名譽会長
参議院議員 山東 昭子

年頭の挨拶に先立ちまして、ご逝去された与謝野馨名誉会長に心からの哀悼の意を表します。

新年、明けましておめでとうございます、昨年は日本洋装協会にとりまして、創立70周年の記念すべき年であった。婦人服装文化の発展に寄与してこられた皆様の会は伝統技術の継承を図られながらも、常に革新的な発想も心がけられ、多くの技術者をそだててこられました。今や我が国に無くてはならない技術・

技能を保持した有能な団体でございます。

この度、このような伝統ある日本洋装協会の名誉会長に就任させて頂くことに大変光栄に存じますと共に身の引き締まる思いでございます。

皆様と共に日本の服飾業界の振興と、貴会の更なるご発展に少しでも貢献できるよう私自身も仲間として、精一杯お手伝いをさせていただく事をお約束してお祝いの挨拶とさせて頂きます。

参議院議員
山東 昭子

ハセダ
カズコ

新年のご挨拶

(一社)日本洋装協会

会長 内野 靖子

明けましておめでとうございます。
昨年は会員の皆様の暖かいお力添えを頂き、つつがなく事業を遂行できましたことを、心から感謝申し上げます。

本年は協会も創立71年を迎え、更なる飛躍の年にしたいと考えております。

メイン事業であります全日本洋装技能コンクールも、両協会の開催になり今年で18回目を迎えます。そこで若者が参加しやすいコンクールにする為、大学や専門学校に声をかけることが決まりました。

ネーミングは未定ですが学生の申込み金を格安にして、若者に門戸を開こうといふことです。

今年も皆様のご協力の下、健康で心豊かな活動ができますよう祈念申し上げ、挨拶とさせて頂きます。

現在、この技能コンクールは、日本で開催している唯一のコンクールですので、厚労省、経産省から鼓舞されております。その為、伝統技術を未来に繋いでいく使命も意図するところです。

また、来年4月に開催予定のクチユールコレクションも皆様のご意見を参考に一新を考えております。

そして先人から受け継いだ伝統ある技術・技能をどのように継承していくべきかも課題の一つです。

今年も皆様のご協力の下、健康で心豊かな活動ができますよう祈念申し上げ、



新年祝賀会

(一社)日本洋装協会
新年祝賀会

平成30年1月16日(火)中野サンプラザ

14階クリエントの間において、関係官庁、各業界のご来賓をお迎えして華やかに開催されました。

この度、名譽会長に就任されました参議院議員山東昭子先生は公務のため欠席され秘書の勝俣氏からご伝言を頂きました。

今年の技能検定合格者、認定校の表彰式の後、祝宴となり、ビンゴゲーム等で盛り上りました。

瑞宝単光章を受章して

稻荷田 征
(千葉県)

黄綬褒章受章に感謝して

扇畠 秀美
(宮城県)

全技連マイスターに認定されて

中林 理香
(大阪府)

15歳から注文服業界で修業し、その後、東京の洋服学校で、一年間学び、卒業後

はアパレル業界に就職し、紳士服カツターとして三越、伊勢丹、大丸等で、七

年間勤め、その後カナダで二年間修業し、山陽商会に入つて紳士服、婦人服のパートナーや縫製指導に従事してきました。

更に東京都訓練校教師として、25年間、中央能力開発協会検定委員として30年間、その間に東京都優秀技能者、全技連マイスターに認定されました。

山陽商会ではイタリア、アメリカ、フランス、イギリス等提携ブランドの技術担当者として携わり、定年後は文化ファッショングループ大学、厚生労働省職業開発専門委員として協力、現在は新規のづくりの研究会、接着、溶着、100パーセント生地利用パターンの研究をしています。

その他に、銀座山形屋、岩手県や岐阜県の縫製工場の指導もしています。古いものの良さを知りつつ、新しいものづくりに挑戦し、名譽ある賞に恥じないよう努力していきます。

2017年秋の褒章に際し図らずも黄綬褒章の栄に浴しました。

全国での受賞者は775人の内、宮城県では21人でした。

道一筋に精進したことへの黄綬褒章は249人の内、宮城県は7人でした。私もその一人として去る11月14日厚生労働大臣より褒章の伝達を受け上京いたしました。

皇居へ参内し、天皇陛下に拝謁の榮誉を賜り、誠に光栄の極みでございました。

受章は永きに亘り当支部、本部の皆様から頂きました厚きご支援、ご指導の賜と心から感謝申し上げます。

戦後母がミシンで家族の洋服づくりしていった元で、私も学生の頃には自分の洋服を作るようになりました。子育て中に近所の人達から「教えて」と言われ、本格的に洋裁の勉強をしたいと、37歳で服飾専門学校に入学しました、3年後には母校の教師になり、縫製工場の指導もしていました。

その他に、銀座山形屋、岩手県や岐阜県の縫製工場の指導もしています。古いものの良さを知りつつ、新しいものづくりに挑戦し、名譽ある賞に恥じないよう努力していきます。

この度は全技連マイスターに認定して頂きました、誠に有難うございました。

私は大阪でオーダーメイド仕立て&お直しリメイクのお店を経営しております。洋裁に興味のある方、初心者の方にもソーリング教室を開校して洋裁の楽しさを伝えております。

その経験を生かして、現在東京にて、職業訓練校運営、講師、カリキュラム作成と多岐にわたり、洋裁業界に携わっていく人材の育成に尽力しております。

この様な事業に携わる事が出来ますのは、一重にこれまでにご指導して下さった諸先生方のお力添えによるものと深く感謝しております。

今後もマイスターの称号に恥じないよう精進し、努力して参ります。

皆様の変わらぬご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

足して40年、9団体九百人が、現在は26団体一二五九名、賛助会員18団となり、会長を務めて10年になりました。やがて迎える50年の節目を乗り切る為の目標を掲げられました。

一、技能士会会員の増加
二、後継者育成の成功
三、社会的経済的地位の向上と実現

目標を掲げ、向かって行くこと、リーダーとして頼もしく感じました。

東職能の会長、大村巧作氏の言葉に「ダメヤモンドはダイヤモンドで研ぐ」「人は人が研く」素晴らしい言葉に感銘しました。

その後特別功労6団体、功労者6名が表彰され大変晴れがましい皆様でした。懇親会は、KKRホテルご自慢のお料理で、参加者は相互の技能をたたえゲームで盛り上がり、技能士連合会の更なる発展を祈りました。

東京都技能士連合会設立40周年記念式典、祝賀会に出席して

日本洋裁技能士会会长 小幡 明子

R 東京ホテル瑞宝の間に開かれました。出席は内野会長、はじめ中田、小幡、臼井の4名。

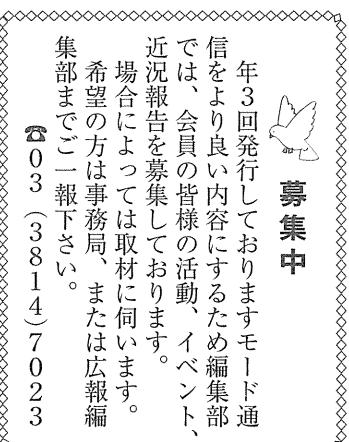
大関会長の挨拶で始まり昭和52年発足して40年、9団体九百人が、現在は26団体一二五九名、賛助会員18団となり、会長を務めて10年になりました。やがて迎える50年の節目を乗り切る為の目標を掲げられました。

一、技能士会会員の増加
二、後継者育成の成功
三、社会的経済的地位の向上と実現

目標を掲げ、向かって行くこと、リーダーとして頼もしく感じました。

東職能の会長、大村巧作氏の言葉に「ダメヤモンドはダイヤモンドで研ぐ」「人は人が研く」素晴らしい言葉に感銘しました。

その後特別功労6団体、功労者6名が表彰され大変晴れがましい皆様でした。懇親会は、KKRホテルご自慢のお料理で、参加者は相互の技能をたたえゲームで盛り上がり、技能士連合会の更なる発展を祈りました。



募集中

年3回発行しておりますモード通信をより良い内容にするため編集部では、会員の皆様の活動、イベント、近況報告を募集しております。

場合によっては取材に伺います。希望の方は事務局、または広報編集部までご一報下さい。

03-(3814)7023



大関会長

其他の技術者の方々が、技術を相互に学び、交流する機会です。技術を学ぶことで、自分自身の技術を向上させることができます。また、他の技術者の方々との交流を通じて、業界全体の発展に貢献することができるでしょう。

職人の小技⑫
服作りのあれこれ 千田芳江

○しつけ糸（木綿）

かせを解き、輪の一ヶ所を切つて二つ折りにした糸束を抜げます。霧吹きをし、アイロンをかけてサラサラになつたら、先端を1cmくらいスパッと切り落とします。三ヶ所ほど束ねて、輪から抜き取つて使うと最後の一本まで使えます。しつけ糸はあまり日がたつと、太くなり使いにくくなります。

○ミシン糸の加熱による縮み

ミシンかけの意図の調節も良く、布すれもないのに、アイロンをかけるほどに皺がよるのは糸の素材に原因があると考えます。

そこで、シルク、ポリエステル、ナイロンのメーカ各種のミシン糸を1mに切り揃え、同時にアイロンを160度の温度でかけ、糸の変化を調べました。

数字は100cmに対し縮んだ長さです。
カタシ糸（綿）……………0.5cm
絹糸……………0.5cm
ポリエステル・フィラメント糸……………0.6cm
ポリエスチル・スパン糸……………0.6cm
ナイロン・ニット地用糸……………0.6cm
ボリ100「エッフェル」……………0.5cm

*「エッフェル」は「よく伸びる」とありカナガワ㈱の製品ですが、アイロンには不向きなのでしょう。この統計はあくまでも私的実験ですが、糸は服を作る現場にとって大切な課題です。布地に合う糸を選ぶのも技術の一つです。一度試してご覧になつてはいかがでしょう。

特級技能検定講習会に
参加して

佐藤 順子（東京都）

広報部 三鈴イツ子

2018（平成30年）1月6日、7日、8日の三日間朝9時～4時30分まで、東京しごとセンターの地下講堂に於いて特級技能検定講習会が開講されました。

特級技能検定受験対策のための学科試験準備講習会で、各地から27職種80名の参加者がありました。そのうち女性は4名でした。

内容は工程管理、作業管理、品質管理、

安全衛生管理及び保全安全衛生管理、作業指導に設備管理、機械加工に関する現場技術など、いつもの仕事とは全然違う内容の勉強に一日目から受講生は皆、戸惑うばかり。それでも先生の話を聞き洩らさないようにと受講者の真剣な受講態度が会場全体から感じ取れました。

特級技能検定は合格率も低いといつた中、講習会に参加した受講生のすべての内容が勉強になりました。

しかし、人の流れはありますが来場するお客様は少なく盛り上がりに欠けたイベントでした。もう少し季節を考えて実施できたらと、いつも思う事です。

私達、日本洋裁技能士会は今回、体験、実演はなく、展示と即売で参加致しました。販売作品は手作り小物が多く、洋服の出品は試着が出来る環境ではない為、少し控え目で展示了は技

能コンクールにて経済産業大臣賞を受賞した臼井さんのジャケット＆スカートの作品でした。

職業訓練校フェア&匠の技展 生徒作品展&匠の技展

第55回技能五輪全国大会
(栃木県)

検定委員 富澤三喜子

平成29年11月24日～27日まで開会式に始まり、職種別競技、成績発表、閉会式までの4日間、栃木県宇都宮を中心とした会場にて実施されました。

参加選手約1300名、役員、関係者も1300名が関わり各会場に分かれて競技しました。

洋裁は宇都宮青葉高等学園で行われ、少し宿泊ホテル（ホテルニューオータヤ）からは遠かったのでタクシーで20分を移動してました。

23歳以下の選手23名は日頃の腕を競い合い力を發揮して頑張っておりました。

情報ネットワーク施工、移動式ロボットなどの職種が多くなってました。

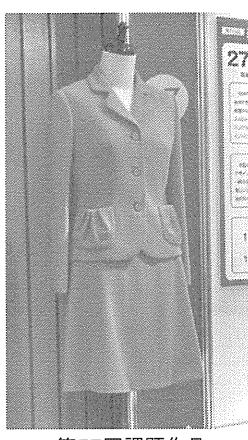
今年は42職種の内、ITネットワーク、情報ネットワーク施工、移動式ロボットがを知る良い機会でありスキルアップの為に、非常に大きな経験になれると思いました。

選手にとつて自分の技術がどのくらいかを知る良い機会でありスキルアップの為に、非常に大きな経験になれると思いました。

成績の発表は閉会式で行わされました。金賞は山形県代表の佐藤由菜さんでした。



展示は技能コンクールにて経済産業大臣賞を受賞した臼井さんのジャケット＆スカートの作品でした。



第55回課題作品

REPORT
N.53

日本洋装協会の変遷

相談役 牧野 能子



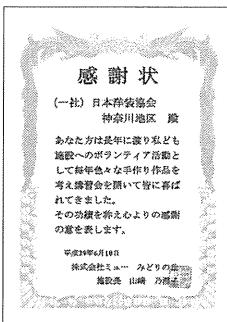
私が日本洋装協会に入会したのは、昭和五三年頃でした。丁度ブティック社から出版しているレディブティック誌に協会の会員募集の記事が掲載されたのを見て決心し、当時六本木に事務局がありましたので入会しました。

当時の会員は婦人服の仕立て屋さんが多々、人數も沢山いたように思います。役員も会長を始め理事長他の理事も殆ど男性でした。技術コンクールも当時からありましたが、今のように華やかではなく、お客様に注文されたのを借りて出品

したのを記憶しています。作品も普段着用出来るようなものが多く親近感を覚えました。平成五年頃から技術コンクールがデイナーショー形式になり、モデルが着装しテーブルの廻りを舞いお客様から好評でした。

時代の変遷と共に会員の数も減り、お仕立ての店経営から洋裁教室経営に変わつきました。現在のコンクールも両協会主催になり、年々レベルの向上が見られます。

この技術コンクールに込めた情熱と努力が技術の向上と後進の育成に繋がることを願うばかりです。



感謝状
(一社)日本洋装協会
神奈川地区 段
あなた方は星年に数り私ども施設へのボランティア活動として毎年色々な手作り作品を考え贈呈下さい常に喜ばれてきました。
そのお想いを表す心より感謝の意を表します。

平成29年6月10日
神奈川地区
会長 山崎 万寿美

多くの皆様から
講習会では施設
の皆様から
感謝いた
ります。

地区だより

神奈川地区 代表 合田 瞳子



神奈川地区では平成29年6月10日厚木市にある「みどりの丘」老人施設より感謝状をいただきました。

この感謝状は(一社)日本洋装協会の協力、又、地区会員の努力により長年に渡り小物の講習会を中心開講してきたことに對して、いただいたものと思います。心から関係者の皆様に感謝いたします。

講習会では施設の皆様から感謝いた
ります。

婦人子供注文服製作一級二級
検定部の講習会のお知らせ

実施公示 3月上旬
受験申請受付 4月上旬～中旬
実技試験 6月中旬～9月中旬
学科試験 7月末～9月上旬

平成30年度前期技能検定

婦人子供注文服製作一級二級
検定部の講習会のお知らせ
検定にも実践にも役立つテーマ
コースⅠ(毛芯仕立てのテーラードジャケット)
コースⅡ(オープンカラーブラウス)

申込・問い合わせ
検定部 白井まで

042(364)3946

申し込みの方には後日ご案内をお送り

致します

2018初春のセミナーのお知らせ

日時 平成30年2月12日(祝)

13時～16時30分

1月10日～11日

1月9日

1月26日

1月16日

1月26日

1月10日～11日

1月9日

1月16日